

労働力調査（基本集計）

2024年(令和6年)12月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6811万人。前年同月に比べ57万人の増加。29か月連続の増加
- ・雇用者数は6181万人。前年同月に比べ67万人の増加。34か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3658万人。前年同月に比べ66万人の増加。14か月連続の増加。
非正規の職員・従業員数は2179万人。前年同月に比べ4万人の減少。2か月連続の減少
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「医療、福祉」、「サービス業（他に分類されないもの）」、「教育、学習支援業」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は62.0%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は80.0%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は154万人。前年同月に比べ2万人の減少。5か月連続の減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が3万人の減少。「自発的な離職（自己都合）」が1万人の増加。「新たに求職」が3万人の減少

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.4%。
前月に比べ0.1ポイントの低下

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4012万人。前年同月に比べ69万人の減少。34か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		12月	11月	10月	9月
15歳以上人口	10984	-16	-14	-17	-19
労働力人口	6965	55	29	37	18
就業者	6811	57	34	42	27
男	3698	13	8	-4	-16
女	3112	43	27	46	43
自営業主・家族従業者	597	-7	-30	-35	-3
雇用者	6181	67	67	77	25
役員を除く雇用者	5838	63	60	80	24
正規の職員・従業員	3658	66	65	77	59
非正規の職員・従業員	2179	-4	-6	4	-34
農業、林業	139	-13	-8	2	-12
建設業	465	-16	-10	-15	-21
製造業	1053	-21	-36	-17	19
情報通信業	296	8	17	22	22
運輸業、郵便業	346	0	6	5	6
卸売業、小売業	1040	-9	-4	4	-2
金融業、保険業	160	10	11	1	-1
不動産業、物品賃貸業	153	11	16	4	0
学術研究、専門・技術サービス業	267	12	1	-3	10
宿泊業、飲食サービス業	426	9	-10	7	1
生活関連サービス業、娯楽業	235	8	4	7	11
教育、学習支援業	371	21	22	2	-18
医療、福祉	928	34	18	12	3
サービス業(他に分類されないもの)	473	25	34	2	11
就業率	62.0	0.6	0.4	0.4	0.4
うち15～64歳	80.0	0.6	0.5	0.7	0.5
男	84.7	0.1	0.1	0.0	-0.2
女	75.3	1.3	0.9	1.4	1.2
うち20～69歳	81.7	0.8	0.7	0.8	0.5
完全失業者	154	-2	-5	-5	-9
（理由別）非自発的な離職	35	-1	-4	0	-2
うち勤め先や事業の都合	18	-3	-3	-3	-1
自発的な離職（自己都合）	70	1	-1	-9	-3
新たに求職	38	-3	-2	2	1
非労働力人口	4012	-69	-43	-52	-38

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		12月	11月	10月	9月
完全失業率	2.4	-0.1	0.0	0.1	-0.1
男	2.5	0.0	-0.3	0.1	0.2
女	2.4	0.0	0.3	0.0	-0.3

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

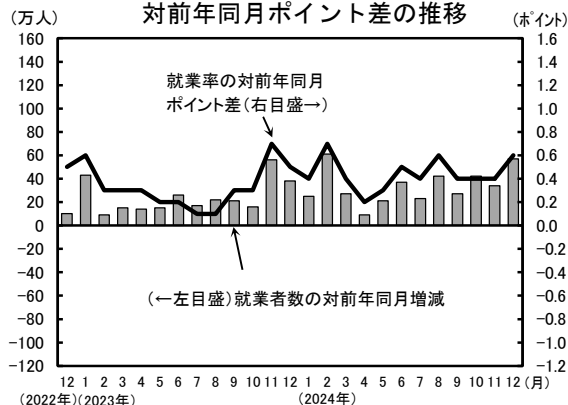
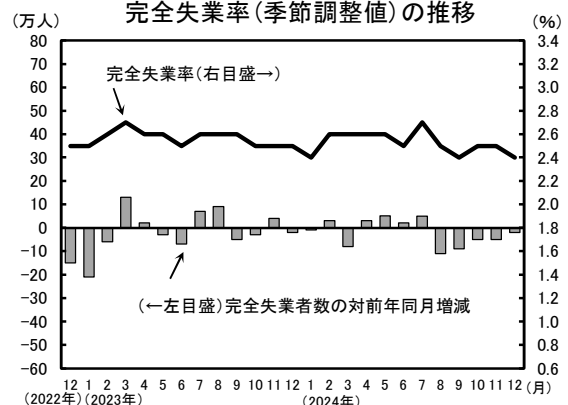


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- 就業者数は6811万人。前年同月に比べ57万人(0.8%)の増加。29か月連続の増加。
男性は3698万人。13万人の増加。
女性は3112万人。43万人の増加

図3-1 就業者数の推移(男女計)

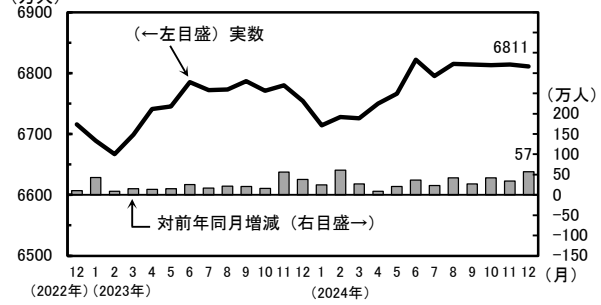
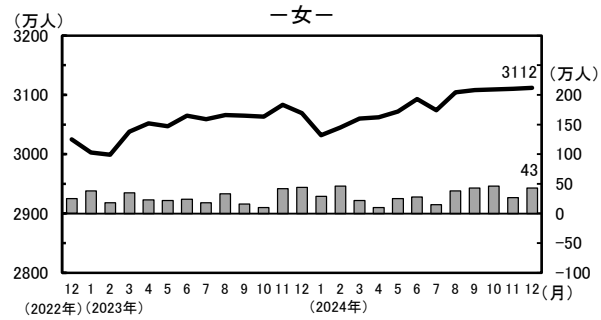
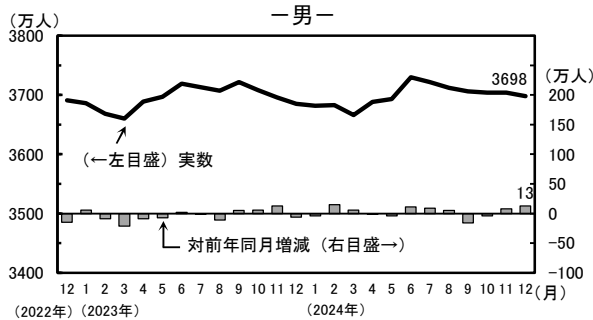


図3-2 就業者数の推移(男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- 自営業主・家族従業者数は597万人。前年同月に比べ7万人(1.2%)の減少
- 雇用者数は6181万人。前年同月に比べ67万人(1.1%)の増加。34か月連続の増加。
男性は3308万人。15万人の増加。
女性は2873万人。52万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	(万人)	
	2024年12月	対前年同月増減
就業者	6811	57
自営業主・家族従業者	597	-7
雇用者	6181	67
男	3308	15
女	2873	52

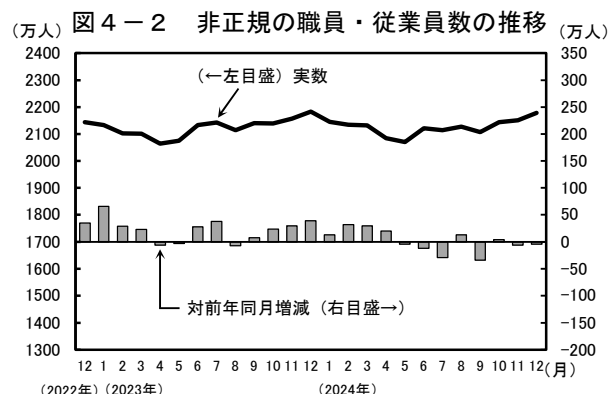
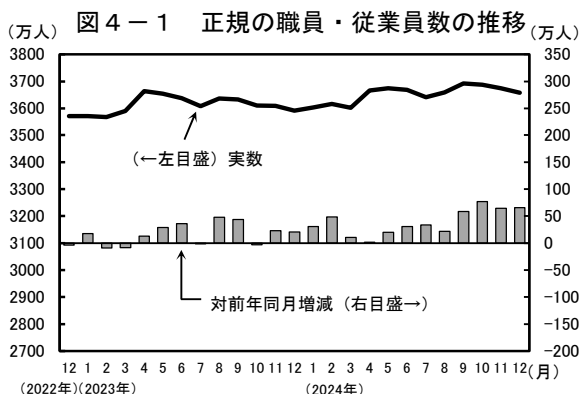
3 雇用形態別雇用者数

- 正規の職員・従業員数は3658万人。前年同月に比べ66万人(1.8%)の増加。14か月連続の増加
- 非正規の職員・従業員数は2179万人。前年同月に比べ4万人(0.2%)の減少。2か月連続の減少
- 役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は37.3%。前年同月に比べ0.5ポイントの低下

表2 雇用形態別雇用者数

2024年12月	男女計			男			女		
	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合
役員を除く雇用者	5838	63	-	3054	14	-	2784	49	-
正規の職員・従業員	3658	66	62.7	2351	10	77.0	1307	56	46.9
非正規の職員・従業員	2179	-4	37.3	702	3	23.0	1477	-7	53.1
パート	1028	-22	17.6	129	-5	4.2	898	-17	32.3
アルバイト	515	24	8.8	253	18	8.3	262	5	9.4
労働者派遣事業所の派遣社員	153	-11	2.6	59	-9	1.9	95	-1	3.4
契約社員	290	8	5.0	151	2	4.9	139	6	5.0
嘱託	106	2	1.8	71	1	2.3	35	1	1.3
その他	87	-4	1.5	39	-3	1.3	48	-1	1.7

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。

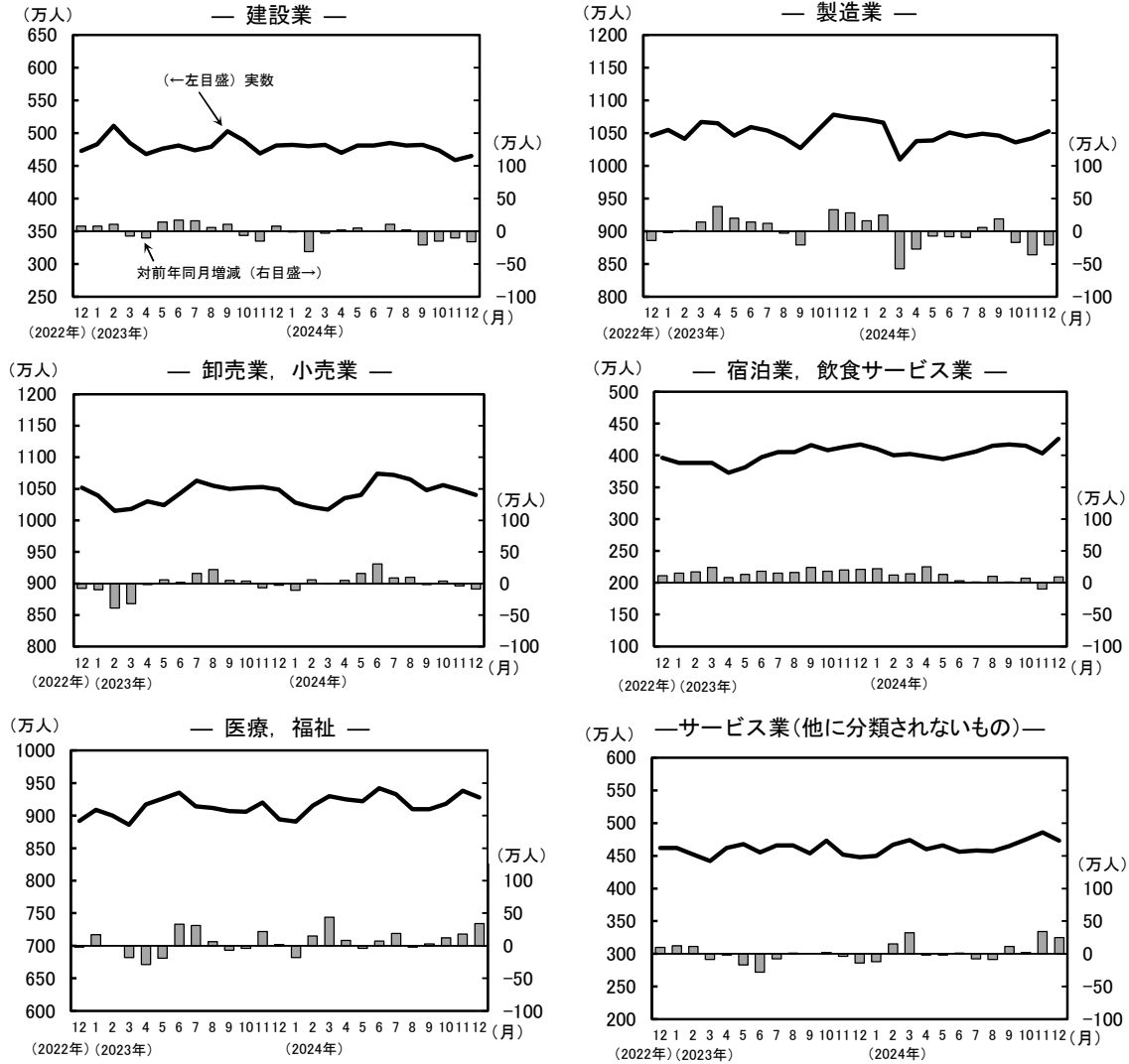


4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

		(万人)													
2024年12月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	139	6672	465	1053	296	346	1040	160	153	267	426	235	371	928	473
対前年同月 増減	-13	70	-16	-21	8	0	-9	10	11	12	9	8	21	34	25
対前年同月 増減率(%)	-8.6	1.1	-3.3	-2.0	2.8	0.0	-0.9	6.7	7.7	4.7	2.2	3.5	6.0	3.8	5.6

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者率

- ・ 就業者率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は62.0%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇
- ・ 15~64歳の就業者率は80.0%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇。
男性は84.7%。0.1ポイントの上昇。女性は75.3%。1.3ポイントの上昇
- ・ 20~69歳の就業者率は81.7%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇

図6-1 就業者率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

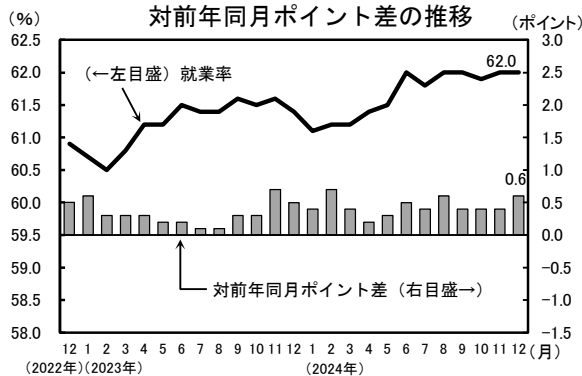
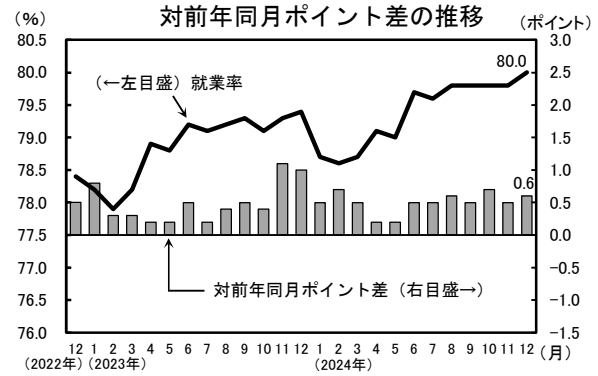


図6-2 就業者率(15~64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



Ⅱ 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は154万人。前年同月に比べ2万人(1.3%)の減少。5か月連続の減少
- 男性は87万人。前年同月に比べ11万人の減少。女性は67万人。前年同月に比べ9万人の増加

図7-1 完全失業者数の推移(男女計)

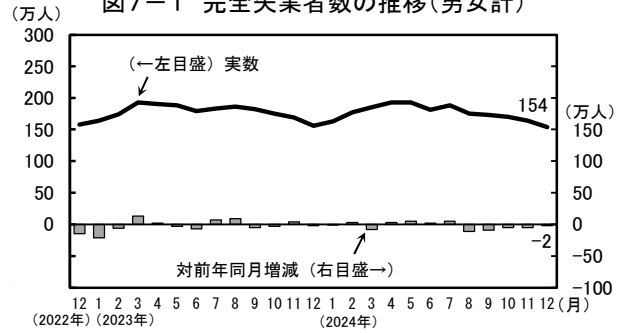
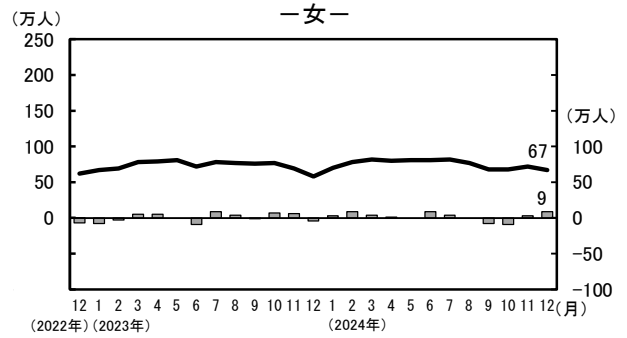
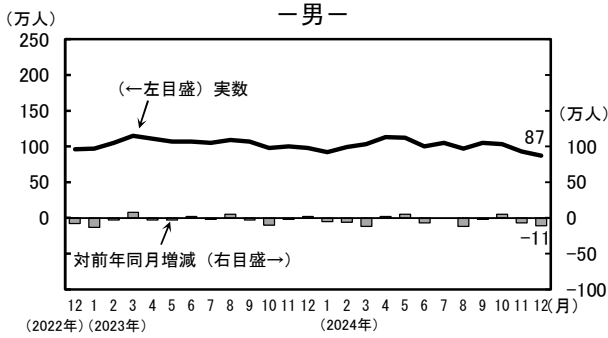


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



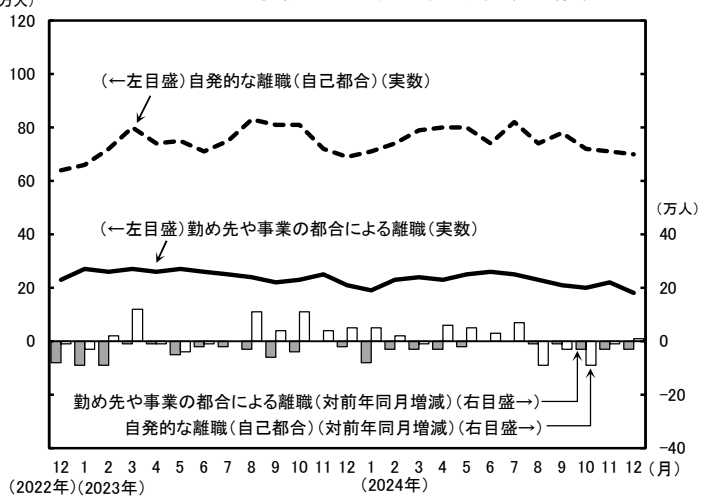
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は18万人と、前年同月に比べ3万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は70万人と、前年同月に比べ1万人の増加、「新たに求職」は38万人と、前年同月に比べ3万人の減少

表4 求職理由別完全失業者数

2024年12月	男女計	
	実数	対前年 同月増減
完全失業者	154	-2
仕事をやめたため求職	105	0
非自発的な離職	35	-1
定年又は雇用契約の満了による離職	17	2
勤め先や事業の都合による離職	18	-3
自発的な離職(自己都合)	70	1
新たに求職	38	-3
学卒未就職	4	-1
収入を得る必要が生じたから	21	-1
その他	13	-1

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「45～54歳」及び「55～64歳」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「25～34歳」及び「65歳以上」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ増加

表5 年齢階級別完全失業者数

2024年12月	男女計		男		女	
	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減
総数	154	-2	87	-11	67	9
15～24歳	20	1	9	-4	11	5
25～34歳	35	-1	20	-1	15	0
35～44歳	27	-4	15	-5	12	1
45～54歳	31	3	17	2	14	1
55～64歳	29	3	18	2	11	1
65歳以上	12	-4	9	-4	3	0
(再掲)55～59歳	15	0	9	1	6	-1
(再掲)60～64歳	14	3	9	1	5	2

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6822万人。前月に比べ14万人(0.2%)の増加
- ・雇用者数は6170万人。前月に比べ9万人(0.1%)の増加

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は170万人。前月に比べ2万人(1.2%)の減少
- ・内訳をみると、
「非自発的な離職」は2万人(5.0%)の減少。
「自発的な離職(自己都合)」は4万人(5.4%)の増加。
「新たに求職」は3万人(6.8%)の減少

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.4%。前月に比べ0.1ポイントの低下(男女別)
- ・男性は2.5%と、前月と同率
- ・女性は2.4%と、前月と同率

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は3984万人。前月に比べ20万人(0.5%)の減少

表6 主要項目の季節調整値

季節調整値	実数	対前月増減			
		12月	11月	10月	9月
就業者	6822	14	10	16	-9
男	3704	-3	10	10	-13
女	3116	16	1	5	2
うち雇用者	6170	9	9	28	-14
男	3301	-11	11	17	-8
女	2867	18	-1	10	-6
正規の職員・従業員	3685	-3	1	2	35
非正規の職員・従業員	2143	11	-4	41	-33
完全失業者	170	-2	1	3	-4
男	93	-3	-8	1	7
女	78	0	10	3	-10
非自発的な離職	38	-2	1	2	-2
自発的な離職(自己都合)	78	4	4	-4	4
新たに求職	41	-3	-3	-2	-1
完全失業率	2.4	-0.1	0.0	0.1	-0.1
男	2.5	0.0	-0.3	0.1	0.2
女	2.4	0.0	0.3	0.0	-0.3
非労働力人口	3984	-20	-16	-17	16
男	1506	1	-4	-13	9
女	2479	-20	-11	-6	8

注) 季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 就業者数(季節調整値)の推移

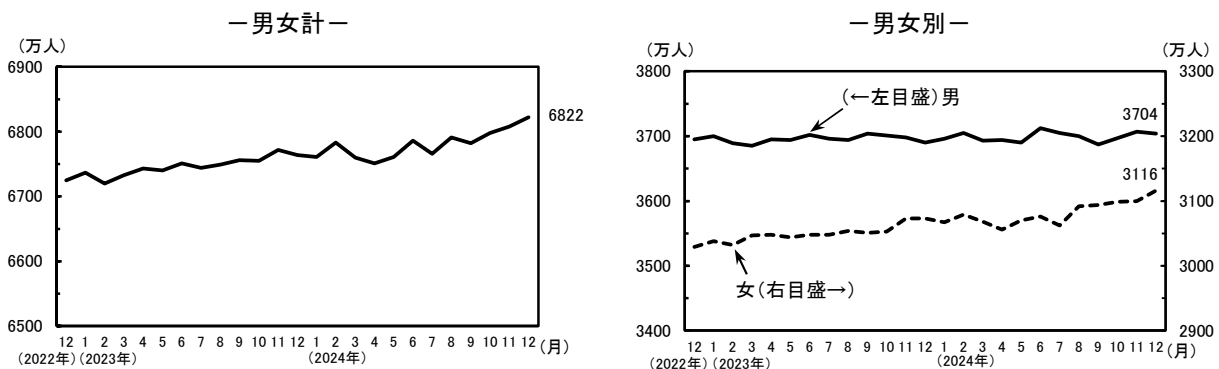


図10 完全失業率(季節調整値)の推移

